JR東海の収益構造

営業収益(連結) その他 **7**% 不動産業 3% 9% 2024年度 2023年度 18<mark>,</mark>318 81%

運輸収入(単体) ^{在来線} **7**% 2024年度 2023年度 3,428 4,325 車海道新幹線 事海道新幹線 93% 93%

マーケットエリアの特徴・輸送力



世界に比類のない 都市間輸送マーケットにおいて、 圧倒的なプレゼンスを示す

「東海道新幹線」

※1 連結の比率は外部売上高に基づく



東海道新幹線及び東海地方の在来線における鉄道事業を行うほか、 バス事業等を行っています。

主な関係会社

東海旅客鉄道(株) ジェイアール東海バス(株)



JRセントラルタワーズ内で百貨店事業を営むほか、主に、車内・駅構 内における物品販売等を行っています。

主な関係会社

(株) ジェイアール東海髙島屋 ジェイアール東海商事(株) (株) JR東海リテイリング・プラス



駅ビル等不動産賃貸事業のほか、不動産分譲事業を行っています。

主な関係会社

東海旅客鉄道(株) ジェイアール東海不動産(株) 新横浜ステーション開発(株)

東京ステーション開発(株) ジェイアール東海関西開発(株)



当社の主要駅等でホテル業を行うほか、旅行業、広告業、鉄道車両等 製造業及び建設業等を行っています。

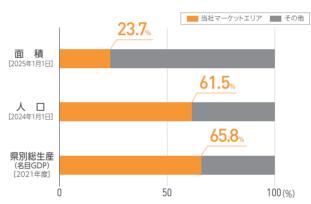
主な関係会社

(株) ジェイアール東海ホテルズ (株) ジェイアール東海ツアーズ (株) JR東海エージェンシー 日本車輌製造(株)

中央リネンサプライ(株) ジェイアール東海建設(株) JR東海テクノクリエイト(株) 日本機械保線(株)

日本の人口及び経済活動は 東京圏〜名古屋圏〜大阪圏に集中

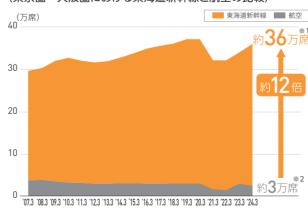
当社マーケットエリアが日本全体に占める割合



※ 当社マーケットエリアは以下の都府県を対象として計算 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、静岡県、山梨県、長野県、 愛知県、三重県、岐阜県、滋賀県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県 出典 面積:用土地理院「全用都道府県市区町村別面積調」 県別総生産:内閣府「県民経済計算」

他輸送モードでは追従できない キャパシティを提供

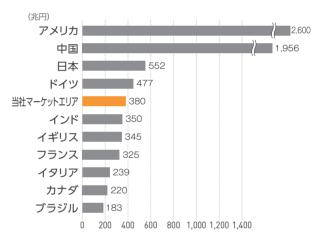
1日当たりの輸送力の推移 (東京圏〜大阪圏における東海道新幹線と航空の比較)



- ※1 東海道新幹線:各年度において東京駅、新大阪駅間を直通運転した「のぞみ」
- ※2 航空:2006~2023年度特定本邦航空運送事業者に係る情報(国土交通省)を ベースに当社が算出
- ※3 2021年3月期~2023年3月期は、新型コロナウイルス感染症の影響により数 値が低くなっている

当社マーケットエリアは 世界の主要国の経済規模に匹敵

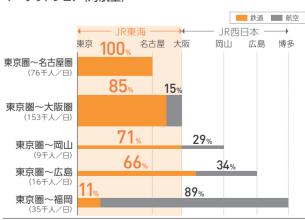
各国のGDPとの比較



※ 1ドル=109.80円で計算 出典 国際連合データベース、内閣府[県民経済計算](2021年度)

当社マーケットエリアにおいて 圧倒的なシェアを確立

マーケットシェア(対航空)



- ※1 マーケットシェア:2023年度旅客地域流動調査(国土交通省)をベースに当社が算出 ※2 東京圏:東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県
- 大 阪 圏: 大阪府、京都府、奈良県、兵庫県

3 東海旅客鉄道株式会社 統合報告書 2025 東海旅客鉄道株式会社 統合報告書 2025 4